



市民の誓い 私たちは 水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います



市マスコットキャラクター おがっきい&あおむちゃん

子の成長願ひひな鮮やか



つりびな小町めぐり開かれる

墨俣地域の早春の風物詩「つりびな小町めぐり」が、3月13日まで美濃路墨俣宿一帯で開かれました。

つりびなは、着物の古布などを使って「いき粋墨俣創生プロジェクト」の皆さんが手作りしたものです。今回のテーマは「すのまたの飛翔物語」。子どものさらなる成長を願ひ、空を飛ぶ動物や昆虫を模した作品が、会場一帯を鮮やかに彩りま

した。期間中は、つりびなが飾られた33か所の寺院や商店などを巡るスタンプラリーや写真コンテストなどが行われ、大勢の観光客でにぎわいました。

また、今回初の試みとして「夜のつりびなめぐり」も開催。行燈に照らされることで昼とは趣が変わった美濃路とつりびなも、好評を博していました。

第1回市議会定例会が開会

新年度予算など 51議案を審議

第1回市議会定例会が3月2日、開会されました。

この日、会期を3月18日までの17日間と決めた後、「大垣市功労章を授与することについて」と人事案件1議案を先議。6人の方に市功労章を贈ることを決め(2面で紹介)、大垣地域公平委員会委員に伊藤桃子氏(新任)を選任することに同意しました。

続いて、平成28年度一般会計予算など49議案を一括上程。小川市長が市政運営に対する所信を述べたほか、予算編成の基本方針や上程された各議案の提案理由を説明しました。このうち、年金生活者等支援臨時福祉給付金に係る一般会計補正予算については、早期の支給開始を実施するため、ただちに担当委員会に付託。審査の後、原案どおり可決されました。

各議案は、最終日の18日に本会議で採決される予定です。上程された議案は次のとおりです。

▷平成28年度予算関係

一般会計、国民健康保険事業会計、公共下水道事業会計、病院事業会計など21件

▷平成27年度補正予算関係

一般会計、公共下水道事業会計、水道事業会計など5件

▷条例関係・その他

消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定、公契約条例の制定など25件

中西さん「良い影響受ける人探して」 文化勲章受章記念講演会・祝賀会

大垣市栄誉市民で、昨年11月に文化勲章を受章された中西重忠の講演会と祝賀会が2月29日、大垣フォーラムホテルで開かれました。



研究人生を語る中西さん

両会は、小川市長らが発起人を務める実行委員会が主催したものです。

講演会で中西さんは「良い師や仲間と巡り合えたことが大きな喜び。私がそうであったように、常に自分が良い影響を受ける人を探し、自分の道を切り拓



旧友らと喜び合う中西さん

いて」と研究人生を振り返られ、約450人が熱心に聴き入っていました。

その後開かれた祝賀会には、同級生や地元の教育・文化関係者らが出席。中西さんのもとには、終始お祝いに駆けつけた人が集まり、お互いに顔をほころばせて受章を喜び合っていました。

3月15日号 主な内容

- ▶市功労章受章者の紹介、年金生活者等支援臨時福祉給付金のお知らせなど...2~3P
- ▶平成27年度の財政公表、募集、講座...4~5P
- ▶春の芭蕉祭、守屋多々志美術館第61回企画展など...6~7P
- ▶催し、「奥の細道サミット開催記念事業」などの市民企画の募集、市民伝言板など...8~9P
- ▶健康ガイド...10~11P
- ▶すのまた桜まつりなど...12P

部機能の充実を図ります。③については、だれにとっても多機能な空間を目指すとともに、庁舎の長寿命化を図ります。最後に④です。新庁舎西側には、大垣城の外堀であった水門川に面して親水公園を配置し、遊歩道を設けることで、水と緑あふれる憩いの空間を作ります。



委員会からの素案の答申

平成32年度に完成予定の新庁舎。大垣の新たなランドマークを生み出し、まちの魅力を高めていきます。 現在の市役所本庁舎は、昭和39年の高度経済成長期に建設されました。50年以上が経過し、老朽化や狭あい化が進んだことに加え、耐震性が不足しており、新庁舎の建設に向け動き始めています。建設予定地は、現本庁舎の北側です。ここは、市の人口重心に近く、大垣城とともに中心部にあり、まちのシンボルとなります。 昨年3月に、市民公募などの方々から成る「新庁舎建設基本構想策定委員会」による素案をもとに、基本構想をまとめました。基本理念は、「市民の集う庁舎」です。また、①利用しやすく環境にやさしい、②防災拠点となる、③機能的で経済的、④交流の場という4つの基本方針を定めました。 これをもとに、現在、基本設計を進めています。 まず、①については、プライバシーに配慮した使いやすい窓口を設け、ユニバーサルデザインを推進。自然エネルギーも活用し、環境に配慮します。 ②については、高い耐震性を備えた免震構造を採用。さらに、ICTの活用などで、災害対策本部機能の充実を図ります。

新庁舎建設に込める思い



市長のながさきメール

大垣市長 小川 敏